
ギャグありシリアスありバトルありのお気に入りキャラで逃走中

ソニック

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ギャグありシリアスありバトルありのお気に入りキャラで逃走中

【Nコード】

N9383Z

【作者名】

ソニック

【あらすじ】

舞台は未来大都市レールシティ

そこで様々な逃走者がバトルありの逃走劇を行う
果たして誰が逃げ切れるか

逃走者紹介（前書き）

逃走者の紹介

逃走者紹介

スマブラX
マリオ
ルイージ
ピーチ
クッパ
ワリオ
マルス
アイク
ネス
リユカ
ゲーム&ウオッチ
ロボット
カービィ
メタナイト
デデデ
ピカチュウ
ルカリオ
ドンキーコング
デイデューコング
フォックス
ファルコ
ウルフ
サマス・アラン
リンク
ゼルダ
トウーンリンク
スネーク

ソニック
ソニック・ザ・ヘッジホッグ
シャドウ・ザ・ヘッジホッグ
シルバー・ザ・ヘッジホッグ
マイルス・テイルス・パウアー
ナックルズ・ザ・エキドゥナ
エミー・ローズ
ルージュ・ザ・バット
ベクター・ザ・クロコダイル
エスピオ・ザ・カメレオン
チャーミー・ビー
ブレイズ・ザ・キャット
ロックマンX
エックス(コマンドミッション)
ゼロ
アクセル
スパイダー
マッシモ
マリノ
シナモン
ドラゴンボール
孫悟空
ベジータ
トランクス(未来)
孫悟飯
ピッコロ
バーダック

ブローリー
パラガス

ぷよぷよ
アルル・ナジャ
アミティ

あんどろりんご
ラフィーナ
シゲ

レムレス
クルーク
アコール先生
フェーリ

シエゾウイグイイ
ドラコ・ケンタウロス
サタン
ルルー
ウィッチ
リデル

ロックマンゼロ
ゼロ（ロックマンXのゼロと同一人物のためロックマンゼロと書く
が他の皆はゼロと呼ぶ）

仮面ライダー龍騎
城戸真司
秋山連

仮面ライダーカブト
天道総司

加賀美新

仮面ライダー電王

モモタロス

ウラタロス

キンタロス

リュウタロス

デネブ

ジーク

仮面ライダーディケイド

門矢土

海東大樹

仮面ライダーW

左翔太郎

フィリップ

照井竜

仮面ライダー000

火野映司

アーク

伊達明

後藤慎太郎

ボーボボ

ボボボーボ・ボーボボ

首領パッチ

ところ天の助

魚雷ガール

でんじやらすじーさん

じーさん

孫

校長

ゲベ

マッスル竹田

ステップ長谷川

この96名の逃走者で逃げ切れる者はいるか

逃走者紹介（後書き）

好きなアニメゲームキャラで逃走中よりも人数多いな、まいつか感想をお願いします

オープニングゲーム(前書き)

本編スタート

オープニングゲーム

逃走劇の舞台は未来大都市レールシティ

広さはデイズニーランドの2倍

レールシティで250分間の逃走劇が始まる

そして現在逃走者はハンターが封印している97の鎖が入ったハンターボックスの目の前にいる

その鎖は97本の内1本がハンターを放出するハズレの鎖で96名の逃走者は1人一本引かなければならない

なお鎖を引く順番はくじ引きで決める

全「せ」の「

モモタロス「俺は50番か」

シャドウ「27番・・・」

アクセル「12番か・・・」

そして最初に鎖を引くのは

翔太郎「いきなり俺かあ」

ハーフォイルド探偵左翔太郎だ・・・

翔太郎「誰がハーフォイルドだ!!」

フィリップ「何1人で叫んでんだい翔太郎、早く鎖を引きたまえ」

翔太郎「あ、ああ分かったじゃあ黒で行くか」

ウィッチ「どうして?」

翔太郎「俺が使ってるジョーカーのガイアメモリと同じ色だからだ、じゃあ引くぜ!」

果たしてクリアかそれとも放出か

ジャラ

翔太郎「よっしゃあー!!」

クリアだ

なおクリアした逃走者はボックスから離れた場所でスタートできる

2番目は

ルージュ「さて次は私の番ね・・・」

ルージュだ

ルージュ「じゃあカーキを引くわ」

クリアか放出か

ジャラ

クリアだ

その後も

フォックス

トランクス

レムレス

天の助

ロックマンゼロ

海東

デネブ

ステップ長谷川

アंक

アクセル

と12人が鎖を引きクリアとなった

13番目は

照井「よし、行くか」

照井竜だ

照井「赤を引く」

モモタロス「何でだ？」

照井「俺に質問するな」

モモタロス「んだと、このやろう!!」

アルル「まあまあ、落ち着いて」

ジャラ

当たりだ

果たしてハズレの鎖を引くのは一体誰だ？

オープニングゲーム（後書き）

感想をお願いします

オーブニングゲーム2（前書き）

ソニック「今回の逃走中はゼロが2人いるんだよな・・・」

翔太郎「ああ、ロックマンXのゼロとロックマンゼロのゼロな、でも外見が違うよな」

フィリップ「翔太郎、ロックマンゼロの事は全部調べ尽くしたよ」

翔太郎「おお、そうか」

アミティ「教えて教えて」

フィリップ「ロックマンゼロの話の内容はロックマンXの出来事から100年後が特徴でゼロは妖精戦争と言う戦争を終わらせた後100年間封印されたがレジスタンスのシエルと言う科学者によって目覚められた。確かにXシリーズのゼロとは同一人物でもあるが風貌と外見が違い記憶を失っておりXシリーズの出来事をあまり覚えていないそのためかXシリーズよりクールになっているんだ。」

ナックルズ「なるほどな、でも100年間も封印されていたら記憶だってそりゃ無くすわな」

りんご「フィリップ君、ロックマンゼロの方にもエックスは出てくるの？」

フィリップ「勿論出てくるよ、彼は2つを戦争を終結させた伝説の英雄として知られているんだ」

りんご「2つの戦争を終結させたの！？スゴッ！！」

フィリップ「でもこの話はロックマンXの平行ワールドの出来事と言う可能性もあるんだ」

今回の前書きはロックマンゼロの事についてになりました

気を取り直して本編スタート

オープニングゲーム2

オープニングゲーム

次の14番目は

エスピオ「自分の番か」

エスピオだ

エスピオ「ここは自分同じ色と言つ事で紫を選ぶ」

果たしてクリアかそれとも放出か

ジャラ

エスピオ「よし!!--!」

クリアだ・・

15番目は

ルイージ「今度は僕だ・・」

ルイージだ

ルイージ「僕も緑を引くよせーの」

ジャラ

クリア

その後も

悟空

天道

ナツクルズ

ウィッチ

連

ゲベ

の6名もクリアした

そして22番目は

クツパ「吾輩の番か・・・」

クツパだ

フィリップ「僕の予想では彼が放出をする可能性が高い」

フィリップ以外「マジで!!」

クツパ「うわあ、何か怖い・・・黄緑を選ぶか」

果たしてクリアかそれともフィリップの言う通り放出か

クツパ「おわあああああああああああああああああああああああ
あああああ……！」

クツパだ

ハンターとの距離は縮んでいくそして

ポン

クツパ確保残り95人

クツパ「え〜」

フィリップの予想通りだ

プルルルルル

ナツクルズ「確保情報・・・」

加賀美「クツパ確保・・・」

ドラコ「フィリップの予想が本当に当たったよスゴッ」

これより250分間の逃走劇が始まった

オープニングゲーム2（後書き）

感想をお願いします

part - 1 (前書き)

本編スタート

part - 1

遂に始まった逃走中

250分間逃げ切れれば賞金がもらえる

ただしハンターにつかまれば賞金は0

そして自首電話で自首をすればその分だけの賞金がもらえる

この未来大都市レールシティで250分間逃げ切れる者は誰だ

翔太郎「遂に始まったか、警戒は常にしとかないとな」

警戒心を持つハーフボイルド探偵

翔太郎「ハードボイルドだ!!」

そこへ

ドンキー「お、翔太郎じゃないか」

翔太郎「おお、ドンキーか」

ドンキー「そう言えばお前の相棒すごかったぞ」

翔太郎「フィリップの事か？」

ドンキー「ああ、ハンターを放出する奴がクツパだって予想してその予想が当たったんだよ」

翔太郎「なるほど、あいつは調べたい事を全て調べる事だってできるからな」

ドンキー「スゲエな、所でせっかくあつたんだし合流しないか」

翔太郎「おう、別にいいぜ」

翔太郎、ドンキーと合流

エックス「未来大都市というだけあって広いな」

りんご「うん、どこからハンターがくるか分からないしね」

この2人はやはり一緒に行動していた

ソニック「気をつけろよアミティどっから出でくるか分からないからな」

アミティ「うんー!!」

この2人もだ

トウーン「200分て長いな」

ゲーム時間を見るトウーン

その彼の後ろにハンター

そして

ハンター「・・・!!」

見つかった

トウイン「……てオワア!!」

ハンターに気付き逃げるも距離が縮んで行くそして

ポンッ

トウインリンク確保残り94人

プルルルル

ロックマンゼロ「確保情報……」

天道「西エリアにて……」

マリオ「トウーンリンク確保」

リンク「トウーンが捕まった!！」

フォックス「スマブラ側が早くも2人捕まった」

果たして逃げ切れるものは誰だ

part - 1 (後書き)

次回は最初のミッションが来ます

感想をお願いします

part - 2 (前書き)

第1ミッションが始まる

part - 2

「????」フフ、さてまず最初のミッションを発動するか」

謎の男によって東エリアのショッピングモールの扉付近に指紋認証装置とハンター20体のいるボックスが転送された

これよりミッションがはじまった

ブルルルル

映司「お、メールだ、なになに・・・ミッション」

ルカリオ「これより220分になると・・・」

バーダック「ハンター20体が放出するおいおいマジかよ」

ポーボボ「それを阻止するには・・・」

マツシモ「東エリアのショッピングモールの扉付近にある指紋認証装置を20人認証をしなければならぬ」

ウラタロス「行くか行かないかは自由だ、これはやばいね」

ミッション

ハンター20放出を阻止せよ

これより220分になるとハンターが20体放出する

それを阻止するには東エリアのショッピングモールの扉付近にある指紋認証装置を20人が認証しなければならない

行くか行かないかは逃走者の自由だ

ゼロ「よし、行くか!」

シャドウ「行くか」

アコール先生「皆さんのために行きましょう」

ラフィーナ「行きますわ!」

伊達「行こうか後藤ちゃん」

後藤「はい、伊達さん!」

マッシモ「よし、この鋼鉄のマッシモ言いと見せるぞ!」

カービィ「誰かがいくでしょう」

ワリオ「誰が行くかつの」

パラガス「怖いから行かない」

行くものがいれば行かない者もいる

映司「あ、いた、おいアंक」

アंक「やっと来たか」

この2人は待ち合わせをしたようだ

映司、アंकと合流

映司「所でアंकミッションの方行くか？」

アंक「そうだな、ハンターが20体は厄介だからな」

映司「よし、じゃあ早速行こう!!」

シルバー「ん？これか指紋認証装置で」

偶然指紋認証装置を見つけたシルバー

シルバー「よし、早速認証するか！！」

ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ――――

認証完了残り19人

シルバー「偶然だけど、よし！！」

プルルルルル

ピッコロ「認証完了残り19人」

ナツクルズ「早えな」

アルル「誰がやったんだろう?」

ブレイズ「・・・私も行くか」

果たしてミッションクリアとなるか

part - 2 (後書き)

感想をお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9383z/>

ギャグありシリアスありバトルありのお気に入りキャラで逃走中

2011年12月31日19時50分発行